

ながい 市議会だより

力を合わせて獅子に勝ったよ

ながい黒獅子まつりが5月21日、市の中心市街地からつつじ公園を会場に開かれました。特別企画として、市内の小学生による「長井の心」地域文化発表会がつつじ公園広場で繰り広げられました。発表されたのは豊田小学校の少年少女河井獅子踊りと平野小学校の平山獅子踊り、長井小学校の長井小黒獅子舞です。子どもたちは大勢の観客の前で練習の成果を熱演し、大きな拍手をいただきました。長井小黒獅子舞では、あばれる獅子を警護2人で力を合わせてお宮に入れました。



もくじ

6月定例会の概要・焦点	2
一般質問	4
常任委員会行政視察報告	9

予算特別委員会総括質疑	10
人事・傍聴案内・9月定例会の予定	12

議案に質疑が集中

長井市ラウンドアバウト社会実験

6月定例会は6月9日から30日までの21日間の日程で開催されました。

開会初日に提案された報告5件、一般議案3件、補正予算3件のほか、最終日に追加提案された議案4件（一般議案、補正予算、人事案件）を審議し、全ての議案が原案どおり可決されました。

なお、一般質問には10名の議員、予算総括質疑には4名の委員が質問に立ち、当局の考えをいただきました。（質問の内容は4～8頁、10～11頁）

「公共施設整備事業（施設改修設計委託料）」は、タウンセンターを活用し、本町の賑わいと中心市街地活性化、買い物が困難な高齢者への対策を目的とした予算措置である。利活用の前提条件は、一階に商業施設が入居することという説明だったが、見通しは、未だ入居店舗が決まっていないという回答だった。また、タウンセンタービルは民間所有である。賃貸契約を結んでいない民間所有物件に、公共施設整備事業として予算

反対討論
一般会計補正予算第3号に
対して
安部隆議員

今定例会で審議された主な議案は、観光交流センター整備に伴い町の境界を変更する議案、平野小学校の大規模改修（建築）工事請負契約締結の議案、長井南中学校の学校用地取得の議案のほか、一般会計補正予算4件などです。最終日の表決の前に、議案に対する討論（意見表明）がありました。



商業施設の入居が待たれるタウンセンタービル

○公共施設等整備事業

タウンセンターに商業施設が入居決定後、早期に役所機能を一部移転するための調査事業。

歳出 336.2 万円

措置をするのは、適切なものかはなはだ疑問。入居する商業施設が決まり、市が賃貸契約を結んでから予算措置をすべきで、財政規律的にも不適切であり予算案に反対する。」採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。

平成28年6月定例会 議案等に対する賛否一覧表 （下記以外については全会一致で可決されています）

議案等名	議席番号 議員氏名	議決 結果	賛成 反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
				宇津木正紀	浅野敏明	金子豊美	内容邦彦	平進介	鈴木富美子	渡部秀樹	今泉春江	梅津善之	赤間泰広	小関秀一	五十嵐智洋	蒲生光男	安部隆	町田義昭	渋谷佐輔
議案第44号 平成28年度長井市一般会計補正予算第3号		原案可決	14：1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	／

※ 賛否が分かれたものについて掲載しています。 ○は賛成、●は反対、議長（渋谷佐輔）は採決に加わらない。

★平成28年6月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

6 月 定例会

最終日提案された

長井小学校第一校舎の活用と

長井小第一校舎を市民の学びの場に



保存活用を検討する長井小学校第一校舎

主な質疑

- Q 免震工事に6億円以上かけて第一校舎を残す必要はあるのか。
- A 貴重な文化財なので活用しながら残したい。
- Q 6億円以上かかるが財政的に大丈夫なのか。
- A ふるさと納税やガバメントクラウドファンディング等の寄附の呼びかけも検討したい。
- Q 学校敷地内の施設を多目的利用するにあたり、児童の安全についてどう考えているのか。
- A 柵や看板などの配慮や施設管理者に依頼するなどの対応が必要と考えている。
- Q 文化財として残して、「学び」の場や「賑わい」のための集客施設として活用する考えか。
- A そのように検討している。

○地方創生推進交付金事業

登録有形文化財である長井小学校第一校舎は、校舎としての耐震基準に満たないため、現在使われていないが、今後、「市民の学びの場」「賑わい」づくりの施設としての活用可能性を調査する事業（国へ申請中）。

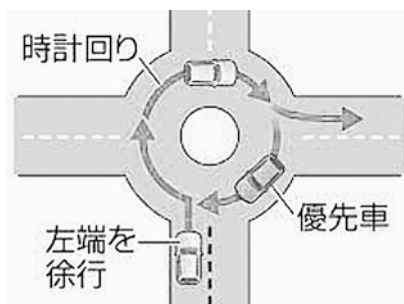
歳出 1,500 万円
歳入（補助金）750 万円

長井市一般会計補正予算第4号

○ラウンドアバウト社会実験事業

平野地区内の事故が多発している交差点（花作平山線と平泉線の交差点）に、信号に頼らない円形交差点・ラウンドアバウトを設置し社会実験する事業。

歳出 2,320 万円
歳入（補助金）100 万円



ラウンドアバウトとは円形交差点のこと

主な質疑

- Q 事業実施となった経過は。議会へ報告がなかったが。
- A 以前から、信号機の設置が進まない交差点等の対策の一つとして検討していた。申請後、採択の結果や時期が明確でなく、説明が十分でなかった。
- Q 補助金が少ない事業だが、実施する必要があるのか。
- A 想定より少額だが、雪国での実用性の指標となる社会実験であり今後の道路整備に役立てるため実施したい。地元も困惑している。逆に事故や混乱が起きないように、ていねいな説明が必要ではないか。
- Q 早急に地元へ説明したい。広く周知に努め、交差点前の注意喚起の標識や路面標示等もしっかりしたい。
- Q 主にラウンドアバウトは一般道から住宅街への進入速度の緩和や、二重信号を避けるために設置するが、実験後の設置は想定されているのか。
- A 社会実験したデータを踏まえて検討するが、駅前や十日町の変形十字路などの交通渋滞箇所を想定している。

県内で初のラウンドアバウト社会実験

※ガバメントクラウドファンディング：自治体が、事業の実施などを目的に、インターネットなどを利用して不特定多数の人に資金提供（寄附）を呼びかけ、資金を集めること。



五十嵐智洋

臨時保育士の 正職員登用が急務

弁 答
年次的な正職員採用
計画の作成を要請

Q. 社会福祉協議会、児童センター常勤保育士のうち、38名もが臨時職員で、年収200万円以下、賞与なし、一年契約を繰り返す不安定な雇用形態です。保育士は人手不足のため、より待遇のよい市外、県外への流出、人口減少が心配され、管理者は人材定着に危機感を持っています。

A. 指定管理制度の児童セン

ター職員については、正職員の人件費を計上し、配置を図ります。安心安全な保育環境及び安定した雇用確保の面から、正職員が少しでも多い方が望ましいと考えますので、年次的な採用計画を作ってくださいなど、社会福祉協議会に早急に要請して参ります。

Q. 今後5年で58名の市職員の定年退職が予定され、効率的な人事管理が求められます。退職者の再任用(再雇用)を希望どおり受け入れればコストが増え、若者の職場を減らすことになり慎重に考えるべきです。

地方創生の柱である人口維持のため、年間10名程度の新規採用が必要です。

A. 来年度以降も、当面、毎年度10名程度の定年退職者が発生する中で、市役所全体の組織力を維持していくためには、再任用職員の知識や経験、能力等を活用することが必要であると考えています。

平成29年度の新規採用は、定年退職者の補充も含め、13名程度を予定しています。



はなぞの保育園



企業ガイドブック



内谷 邦彦

企業誘致について

弁 答
企業誘致情報の収集
及び周知に努める

Q. 企業誘致について、「提供可能な用地の把握や確保に努める」というのは、どこにどの程度を考えているのですか。

A. 市所有地と空き工場を把握しています。さらに、交通環境から新潟山形南部連絡道路と国道113号の交差点周辺に適正規模を検討します。

Q. 産業振興アドバイザーからの企業誘致情報、トヨタ関連企業からの受注機会の創出について、平成27年度の実績を教えてください。

A. 本市の出身者やご縁のあ

る方に企業情報等をいただいております。27年度は受注案件が3件あり、また多数の企業をご紹介いただきました。

Q. 企業誘致情報の周知が、ガイドブックやあやめレポでは弱いと思います。水道水が軟水である魅力を紹介するなど、誘致への強い気持ちを表す冊子が必要ではないですか。

A. 立地希望の食品関連企業に、本市の軟水はセールスポイントです。企業誘致に用地は不可欠ですので、用地確保に合わせて今後検討します。

Q. 県が東京で展開する山形県U・Iターン情報センターでの県内企業への就職紹介は、昨年の実績で64件、内定が28件とのこと。市内から県外に進学や就職しているお子さんが、一人でも多く親元に帰れるよう、県の取り組みを紹介するなど、細かい対応が必要ではないですか。

A. 県が設置するUターン等の情報センターと連携し大学生等を勧誘しています。ふるさと応援長井会(仮)の発足を機に情報収集に努めます。

Q. 再生可能エネルギーの地産地消を目指す木質バイオマス発電は、多くの地域森林資源を有効活用する事業です。植える、育てる、また植えるという循環が生まれ、資源確保に繋がり、荒廃した里山の循環保全や雇用にも繋がる事業ですが、市の支援と建設予定の発電所の計画を伺います。

A. 昨年末に設立された発電会社が、来年春の創業を目指

弁 答
地域資源の有効活用を図る

資源循環と文化財保護活用について



浅野 敏明

し、F I T^{*}制度の認定を受けます。市は、進捗に合わせて用地や接続道路を用意します。また、「長井市の公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」を策定していますので、これに基づき地産木材の利用を図って参ります。

Q. 舟運文化と文化財を活かして観光振興や地域活性化に繋げるべきと思いますが、民間所有の指定文化財や、国の登録有形文化財建造物を保有していくための支援と、国登録有形文化財の長井小学校第一校舎の保存と活用を考えを伺います。また、「川のみなど」として、最上川で栄えた歴史や文化を伝えるところを設置すべきではないですか。

A. 長井文化財保護協会に協力をいただいています。長井小学校第一校舎については、現在保護・活用策を前向きに検討しているところです。また、観光交流センター「川のみなど長井」内のまちづくり紹介コーナーを活用し、最上川の歴史や舟運文化の情報発信、P Rを行って参ります。



7月1日から旧清水保育園に移転したすみれ学園



県指定有形文化財の丸大扇屋

Q. すみれ学園の利用には、子育て推進課と福祉あんしん課での手続きが必要ですが、一括してできませんか。

A. 子育て推進課で相談を受けければ、福祉あんしん課の審査も子育て推進課の窓口で行うことができます。これらの相談についてもワンストップサービスを進めて参ります。

Q. すみれ学園は利用者増のため手狭です。旧清水保育園は何にも利用されていません。

①すみれ学園より広いこと。②部屋が多くあること。③隣

弁 答
旧清水保育園の施設への移転を進めている

すみれ学園の利用者増の対応について



宇津木正紀

が清水町児童遊園地で園庭がわりに使えること。ここを利用できませんか。また、現在の職員体制で十分ですか。

A. 6月から利用児童が増えていることから、現在空いている旧清水保育園の施設に早急に移転するよう進めています。また、職員体制も今のままでは大変なことから指導員を1名増員する予定です。

Q. 嘉永堰と昭和堰は、葉山の山頂近くに開削された農業用水堰です。数十年間草木に覆われて荒廃していました。「昭和堰を見る会」の皆さんのご苦勞で、誰でも歩けるようになりました。おけさ堀とともに土木遺産として貴重な文化財と思います。現在行われている市史編さん事業で調査して、市の文化財として登録していただませんか。

A. 二つの堰は貴重な土木遺産だと思っています。市史編さん事業における調査の中で、学術的な価値を精査し、指定については有識者間でさらに議論を進め、検討していきたいと考えます。

^{*}F I T制度：太陽光、水力、バイオマス等の再生可能エネルギーで発電した電気を、一定期間、固定価格で電力会社が買い取ることを義務付けた制度。この制度を利用する場合は、設備について国の認定を受ける必要がある。



鈴木富美子

市民に愛される 花公園を目指して

弁
答
バリアフリー化の
検討を行う

Q: 今年はや暖冬のせい、つ
つじ・あやめと素晴らしい花
が咲き、市内外の皆様におい
でいただきましたが、その中
には車椅子の方、ベビーカー
を押す方の姿が多く見られま
した。その方々の安全のため
には、少しの段差、スロープ
を改善していく必要があるの
ではないでしょうか。また、
市民がいつでも足を運べる公
園を目指す工夫が必要だと思
います。どうでしょうか。

A: あやめ公園の改造は、市
民の意見をいただきながら、

5年以内の着工を目指してい
ますので、その時にバリアフ
リー化を検討して参ります。
つつじ公園は、その後、長寿
命化と併せて検討します。ま
た、両公園の賑わいをどうつ
くっていくか議論していかな
ければと考えています。

Q: 観光ボランティアガイド
の位置付け、重要性について、
観光局の旅行商品が多種多様
な中、ボランティアガイドの
果たす役割は必要不可欠だと思
います。観光局を充実させ
るためにも、ボランティアガ
イドの体制を見直す必要があ
るのではないのでしょうか。

A: 家族やグループの形態で
旅行することが多いため、地
元の人と触れ合う機会が求め
られています。ガイドは地
元と語らう必須のものです。
今後、案内人業務の委託がい
いのか、費用弁償がいいのか
話し合いを行い、やりがい
を感じられるように仕組みを検
討して参ります。



出発を待つ市営バス



バリアフリー化を検討するあやめ公園



平 進介

市営バスを予約型の デマンド交通に移行 しては

弁
答
まずは現行の市営バス
運行に全力を注ぐ

Q: 昨年7月から各地区をよ
り細やかに巡回する市民バス
の運行ですが、誰も乗ってい
ないこともあるとのこと。ず
間もなく1年が経過しますが、
市民の声をアンケート方式等
でお聞きする機会を持つべき
と思います。いかがですか。
また、交通弱者等がより利
用しやすい予約型デマンド交
通を検討し、各出発時刻の30
分前まで予約をすれば、玄関
から玄関まで送迎可能な、利
用者ニーズに最大限応えられ
る制度設計を進めてはいいか

ですか。

A: 現在の市営バスは、新路線
になってからまだ1年経過
していません。さまざまなデ
ータを取りながら、どうすれ
ば市民の方々に乗っていただ
けるのかその対策も考えなが
ら運行しています。まずは、
きめ細かく設定したこの路線
で市営バスを運行することに
全力を挙げたいと思います。

Q: 「ふるさと納税」で、昨年
は3億円を超える寄附金をい
ただきました。寄附される方
の活用方法の指定に「巨大け
ん玉モニュメント制作」や「縄
文土偶の整備」など、インパ
クトのある事業を選択肢に加
え、観光PRと観光誘客を図
ってはいかがですか。

A: ふるさと納税は、市の条
例で、子育てや教育といった
3分野と、市長が特に認める
事業に充当することにしてい
ます。インパクトのある個別
の事業については、ふるさと
納税の中でも目的を示して寄
附を募る「ガバメントクラウ
ドファンディング」で対応す
べきと考えます。

※1デマンド交通：利用者が、乗車したい日時を事前に予約して、乗り場や行先を希望に合わせて運行する輸送サービス。

※2ガバメントクラウドファンディング：自治体が、事業の実施などを目的に、インターネットなどを利用して不特定多数の人に資金提供（寄附）を呼びかけ、資金を集めること。

Q: 施政方針で「今後も新たな宅地造成を進める」と述べていますが、南北中学校の生徒数のバランスや市北部の環境を考えると、中央市街地北部、致芳地区、西根地区を対象に、宅地開発候補地の検討を進めるべきと思いますがどうですか。

A: 市内の宅地開発について、事業箇所を検討していますが、検討委員会の意見、市民ニーズ、民間開発状況、事業費及び分譲価格等を総合的に判断し、良質な住宅地の選定を行います。

市北部の環境整備について

答 弁
野川左岸整備を要望



金子 豊美

Q: 置賜野川の谷地橋から下流の左岸は、雑草や雑木が生え、あやめ公園や萩公園を訪れる人々への影響が懸念されます。フラワー長井線、あかしあ橋、最上川合流地点までの整備について関係機関への要望等、市の考えを伺います。

A: 置賜野川の観光スポットとしての活性化、河川横断施設や多目的広場等の河川空間の構築、環境整備や維持管理について、積極的に関係機関へ要望して参ります。

Q: 北海道での置き去り事件は、少年の体力、精神力の頼もしさに感激しました。自然災害や事故はいつ起こるかわかりません。市内外の子ども達が自然を生かした体験、交流を通して生きる力を育む事業を企画してはどうですか。

A: 子ども会育成会連合協議会事業として、ジュニアリーダーの育成事業を実施していますが、大田区にある長井市東京事務所を通じての新たな交流事業も検討していきたいと思っています。



ギャラリー駐車場の改修を



雑草や雑木が生い茂る野川

Q: 1日1200人が利用したヨークベニマル撤退で、歩行者も車の往来も激減し、周辺店も大きな打撃を受けており、中心街の賑わいを一刻も早く取り戻すことが市政の重要課題です。

また、買い物に困る人のために市営バス料金の半額補助と、土日、祝日バスの運行が必要で。

A: 一階に商業施設が入るよう建物所有者が交渉を続けており、それが実現すれば二階に市役所の一部が入ることを考えています。

街の賑わいの復活、買い物や交通弱者への対策は

答 弁
商業施設誘致・市も一部を使用、バス回数券で補助



今泉 春江

とを考えています。

館町の大型店方面へのバス利用者が増えています。バス料金については、回数券の割引率を高くする対応を考えています。来年4月のバスルート変更に合わせて、休日運行の準備作業も行っています。

Q: 国登録有形文化財の長井小第一校舎が、経費が大変と保存が危ぶまれています。市民の宝、誇りである校舎をしっかり保存し、生かすことが大事です。教育資料や芸術、民具の展示、市や社会に貢献した人物を紹介するなど、有益で親しまれる施設にしたいことが必要で、観光にも大きく貢献すると思います。

A: 市のシンボルとして、歴史と伝統を残す文化財として存続させるべきと思います。財源は補助金や寄附などを考えています。

Q: ギャラリー駐車場の改修と本格的な市民ギャラリーの実現に市の尽力が必要です。

A: 別にベニマルの二階部分を使うのも一つ。改修は話し合い検討したいと思っています。



赤間 泰広

高校生への 通学定期支援

弁
利用促進策及び
答
対応策を検討

Q. 先日、高校生の親御さんから、切実な悲鳴ともいえる問題のご相談を受けました。フラワー長井線を利用して通学しているが、定期代が高くてとても困っているとのこと。JRと比較すると平均24倍の差があることがわかりました。他の父兄にお聞きすると、できるだけ長井線を使わず今泉駅まで送迎したり、また、他市町の方にお聞きすると、長井市内の高校へは行かず米沢市内の高校へ通学させていることがわかりました。

実際、長井工業高校の定員が360名であるのに、全校で276名であることがわかりました。長井線の定期代が高いということが全てでないにしても、大きな影響があるものと考えられます。長井線の利用拡大を考えるとともに、高校生への通学支援を提言いたします。

A. 山形鉄道に対しては、山形県と沿線2市2町で、補助金を支出して支援しています。ご提案の高校生の定期券に對しての支援というお話は、利用者にとってはありがたいものと思いますが、自治体としては、二重の補助ということになり、自治体の補助の原則から逸脱することになります。利用促進のためのご提案をいただきましたが、この手法での支援は難しいことをご理解いただきたいと思います。山形鉄道として、独自の利用促進策の検討や、今年度から実施の、地域公共交通網形成計画に基づく高校生に対するアンケートなどからその対応策をまとめて参ります。



日本版 CCRC 施設の例



高校生の利用が多いフラワー長井線



梅津 善之

日本版CCRCの 長井市での可能性は

弁
可能性調査の実施を
答
検討

Q. 従来の高齢者施設等は、要介護状態になつてからの入所・入居が通例です。これに對して、日本版CCRC構想では、高齢者等が健康な段階から入居して地域の仕事や社会活動、生涯学習などに積極的に参加します。地域住民や子ども・若者などの多世代と交流・共働する「オープン型」の居住が基本となり、東京圏をはじめとする大都市圏の方々が、健康なうちから第二の人生を自ら希望して地方に移り住むことです。市として

どのように検討されていますか。また、医療や介護のさらなる充実を図り、人口減少対策や人材不足に對応すべきと考えます。

A. 庁内の関係部署で連携調整し、今年度は、補助金の活用を含め県の支援・指導をいただきながら、長井版CCRCの可能性調査の実施に向け検討しています。また、地域包括ケアシステムの構築により、住まいを中心に医療、介護、生活支援の充実を図り対応して参ります。

Q. 現政権で進めてきた経済対策ですが、長井市として何か大きな変化はありましたか。商業、製造業、農業の状況の変化はありましたか。

A. 市内企業団体や、有効求人倍率の状況から好影響が推測されます。製造業は設備投資に意欲的で、商業では大規模店舗の影響があるものの新規創業も目立っています。農業では不安材料もありますが、新規就農や6次産業化の動きがあります。これら各産業の取り組みを支援していきます。

常任委員会行政視察報告

特徴のある事例を学ぶため、各常任委員会が先進地を視察しました。

産業・建設常任委員会

平成28年7月5日～7日
愛知県大府市、田原市

大府市では、バイオマス都市構想の取り組みについて、研修と工場視察を行いました。

構想の概要は、5市5町で生ごみバイオマス発電施設を拠点に、他の諸施設との有機的連携により、バイオマス資源とエネルギーを地産地消する「都市近郊型バイオマス・新エネルギー活用ネットワーク」の構築を目指すというものです。

プロジェクトの内容は、生ごみバイオマス発電施設を整備し、①食品廃棄物・し尿等からバイオマス発電②メタン発酵堆肥の園芸肥販売③発酵後の乾燥汚泥の燃料利用とのことでした。国の補助事業と民間の事業を活用することにより、施設運営・建設において、市の財政的援助の必要がなかったとのことでした。

長井市のレインボープランやし尿処理においても活用できるのではないかと期待した

いと思っています。

田原市では、低酸素施設園芸モデルハウスを視察研修してきました。施設園芸用太陽光パネルと耐候性ハウスの複合を実現。LED照明、ヒートポンプを導入し、省エネと温室効果ガスの削減を図ったとのことでした。

関係5市と大学などで協議会をつくり、ハウスメーカーと行政がしっかりと手を結ぶことにより、お互いの利益となっているように感じました。

他には5か所ほど道の駅を視察してきました。当市の道の駅にも大いに期待したいものです。



生ごみバイオマス発電施設内

文教常任委員会

平成27年9月30日～10月2日
石川県金沢市、白山市

視察の目的は、本市が公共施設の建て替えや修繕等、経費の掛かるハード事業に直面し、コンパクトなまちづくりを目指す中で、将来を見据えた効果的な施設の建設や維持管理の方法について、特に文化施設を中心に研修し、今後の検討材料にすることです。

金沢市民芸術村は、旧紡績会社倉庫群（登録有形文化財）を活用して整備された施設です。歴史を市民の記憶に残しながら、文化芸術活動の場として再生されました。24時間運営、利用料金の低額化や備品使用の無料化等、施設利用者の利便性を大切にした運営には学ぶべき点が多くありました。職人大学校や防災施設も併設されていて、維持管理は指定管理料と自己収入で対応しているそうです。行政と施設運営者、市民参加の良好なバランスによる施設運営だと感じました。

白山市の鶴木総合文化会館（愛称クレイン）は、東京の会社に指定管理を委託しているため、情報の収集や発信等、幅広い活動が出来ています。特に図書館や児童館の併設、芝生広場等、市民が気軽に立ち寄れる、学べる、交流ができる、多目的に使用できる環境が整っていました。

いずれの施設も、敷地内に複数の施設がコンパクトにまとまり、だれでも利用しやすい環境になっていること、施設の管理運営については市民や民間の意見が反映され、10年、20年先を考え整備されていることが特徴でした。長井らしい公共施設の在り方を、しっかりと考えていかなければならないと心を新たにしました。



金沢市民芸術村

■予算特別委員会に付託された主な一般会計補正予算の概要

補正2号

・学校施設管理事業 22,072 千円 **新規**
(長井南中学校用地取得のための費用)

補正3号

・防犯灯整備事業 2,913 千円 **増額**
(蛍光管から LED 防犯灯に交換する費用)
・公立置賜長井病院整備等調査事業 939 千円 **新規**
(施設整備や医療機能等の調査・検討のための費用)

補正3号

・新規就農・移住定住促進事業 1,315 千円 **新規**
(農業研修生の受入で新規就農者の移住を図る事業)
・観光交流センター事業 47,000 千円 **新規**
(施設内の棚類や調度品、音響設備等の備品購入費)
・英語力向上推進事業 656 千円 **新規**
(全中学生の英語能力測定テストと英検 3 級以上受験希望者の費用の負担)

補正予算第 4 号は、3 ページをご覧ください。

観光交流センターの備品購入について

宇津木正紀委員 観光交流センターの備品購入費 4 千 7 0 0 万円は、全額をプロポーザル方式で行うのですか。業者は何社を想定、市内業者は参加できますか。

商工観光課長 冷蔵ケースと来客数カウンターを除いて、プロポーザル方式で行います。市内業者を含めて、5 社程度と想定しています。

委員 購入する備品のうち、パネルなどは市内業者に制作してもらえませんか。

商工観光課長 プロポーザルの際に市内業者を使うと、加えられるように検討します。

委員 菜なポートは、夜間もクーラーを稼働しています。ホールとの間に仕切りが必要ではないですか。

産業参事 クーラーは 3 か所にあります。どのようにしたら効果的か今後検討します。

委員 地域特産物紹介コーナーに「菜なポート」の名前を残せませんか。

市長 指定管理者が決まってから、菜なポートの名前が残せるように協議します。



建設中の観光交流センター

長井マラソン大会運営事業について

内谷邦彦委員 平成 26 年度、27 年度の参加者内訳を伺います。

教育参事 平成 26 年度の参加者は 6 5 3 名、市内から 33 名、県内が 3 2 2 名、県外参加者 2 9 8 名、27 年度は 6 1 3 名、市内 32 名、県内 2 7 3 名、県外参加者 3 0 8 名です。

委員 継続的な参加者に、参加回数により感謝状を贈呈したり、前回の記録を記入した

案内状を出す等、参加を促す工夫を行っていますか。

教育参事 特段そのようなことは行っていないです。

委員 県内の他のマラソン大会を実際に視察に行つて確認していますか。

教育参事 業務では行っていない。

委員 目標とする参加者数は何名ですか。

教育参事 8 0 0 名を想定しています。

委員 競技制なのか家族参加なのか、方向性を明確にし、参加者を増やすためにやれることは何でもやる必要があると思います。



長井マラソン大会

タウンセンターに中央地区公民館を

五十嵐智洋委員 タウンセンター一階に食品スーパー入居を前提とした公共施設整備事業費が提案されましたが、スーパーが来ない場合の対応を検討していますか。

市長 タウンセンター、土地所有会社、信用組合、商工会議所、テナント会、長井市の 6 者で努力し、スーパー入居を実現したいと考えています。

委員 中央地区公民館を移転すれば利便性もあり、多くの方が利用でき賑わいます。

市長 関係者と協議し、二階を活用していただけないかお願いしたいと思っています。

委員 山形工科アカデミーは、除雪費負担、災害発生時の財政負担が常に懸念され、関係者も市の支援があれば学校を移転したい考えです。中央地区公民館をタウンセンターに移し、ふらりに同校を移転する構想を提案します。

市長 同意が必要ですが、体育館は市民が使える仕組みを

※プロポーザル方式：業務の委託先や工事の請負者の選定にあたり、受注希望者が提出した企画提案書を審査し、最も優れた者を選ぶ方法。

つくれば、ふらりの職業訓練校機能を活かす意味でも、望ましい形と思います。



山形工科アカデミー

市庁舎と長井病院の整備の具体策は

小関秀一委員 先般発表された県の地域医療構想素案について、長井病院の体制整備はどう説明されたのですか。

厚生参事 特に置賜地域の医療構想の中で、長井病院のよくな回復期の病床の不足が見込まれるということであり、地域医療の拠点である長井病院のサテライト機能の確保について、要望も含め話をさせていただきます。

委員 今年度新設された公共施設整備課に、今後は全ての公共施設整備に関わる予算措置が行われるのですか。

総務参事 公共施設整備課の役割は、計画の策定と進行管理、指導、助言などであり、基本的にはそれぞれの施設を管理する部署で予算措置を行うものと考えます。

委員 タウンセンターを利用する契約期間はどうか考えていますか。

市長 役所機能の一部移転は5年がめどですが、その後も他の施設と協議し、ある程度使わせていただく形で考えていかなければと思っています。



公立置賜長井病院

厚生常任委員会 分野別意見交換会

平成28年5月25日

社会福祉協議会と意見交換会を開催しました。

社会福祉協議会は、介護、保育、障がい福祉サービスなど、市民生活に直結する幅広い福祉事業を実施しています。活発な意見交換を、今後の議会活動に生かしていきます。

（社）社会福祉協議会、
議：長井市議会

議 民間の保育士等の賃金はどのような状況ですか。

社 平成25年度の状況を調べたところ、市内の保育所では、全体的に社協より若干低いようです。

議 各施設で、保育士は充足していますか。

社 人手不足にならないように、配置基準を満たしています。臨時職員の正規採用についても常々考えていて、今年も2名採用しました。

議 将来的なシミュレーションをしていますか。

社 はなぞの保育園と清水保育園の合築を検討する際に経営面でのシミュレーションをしました。待機児童が過去の予測より増えてきていることもあり、繰り返し想定しています。

議 地区によっては、会費が100%納入されていないようです。

社 会費は地区長にお願いして、ばらつきがあります。私達の活動を知ってもらい、賛同を得られるように地道な努力が必要だと考えています。

議 高齢者世帯の間口除雪を始めたきっかけは。

社 地域座談会で事業紹介をした折に、地域の方から提案がありました。ボランティアセンターでも活動しています

が、除雪ボランティアの登録者数が少ないことが課題です。

議 助け合い資金の決算が、平成26年度の96万4千円から平成28年度は135万2千円に増えています。市民の反応はどうですか。

社 5万円を上限に貸し付けています。平成27年度から生

活困窮者自立支援相談事業として市からの委託を受けていて、大変重宝されています。



分野別意見交換会の様子

◆分野別意見交換会

特定の案件やテーマについて、教育、文化、保健、福祉、産業等の分野ごとに、関係する市民団体等と個別に実施します。開催のご希望がありましたら、議会事務局（電話87・0812）へご連絡ください。

◆地区別意見交換会

11月に開催を予定しています。詳しくは、11月1日発行予定の議会だより115号をご覧ください。

人事

教育委員会教育長の
任命に同意

平田 裕 さん
(中道)

7月9日をもって退任
された加藤芳秀さんの後
任で、任期は平成31年7
月9日まで。



地方教育行政の制度改革
(法改正)により、新
教育長は教育委員長を兼
任します。

感謝状

全国市議会議長会から、
評議員としての功績に感
謝状が贈られました。

渋谷 佐輔 議長

議会を傍聴しませんか

―議員と当局の活発な議論をご覧ください―

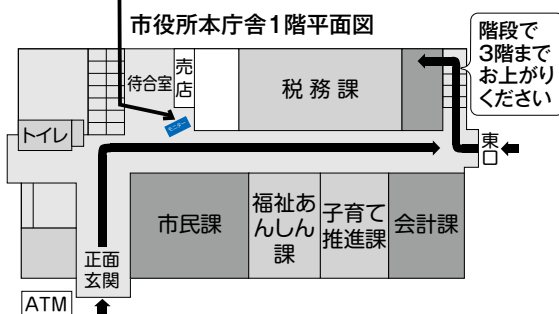
○議場の傍聴席で傍聴できます。

当日、市役所3階の傍聴
席入り口にある受付簿に、
住所、氏名等を記入するだ
けで、気軽に傍聴できます。
団体で人数が多い場合や日
程を確認したい場合は、事
前に議会事務局にお問い合わせ
ください。

○市役所1階 市民課前
の待合室(売店の横)
のテレビモニターでも
生中継をしています。

○インターネットで生中継や録画放送を視聴できます。

ご自宅のパソコンなどで
ご覧いただけます。イン
ターネットで「長井市議会」
と入力して検索するか、長
井市役所のホームページか
らご覧いただけます。また、
ホームページには、過去の
定例会の会議録も掲載して
います。



9月定例会の予定

- 8・17(水) 全員協議会
- 18(木) 総務常任委員会協議会
- 19(金) 文教常任委員会協議会
- 22(月) 厚生常任委員会協議会
- 23(火) 産業・建設常任委員会協議会
- 24(水) 常任委員会
- 25(木) 告示
- 30(火) 議会運営委員会
- 9・1(木) 本会議(開会)
- 7(水) 本会議(一般質問)
- 8(木) 本会議(一般質問)
- 9(金) 本会議(一般質問)
- 12(月) 総務常任委員会
- 13(火) 文教常任委員会
- 14(水) 厚生常任委員会
- 15(木) 産業・建設常任委員会
- 16(金) 決算特別委員会
- 20(火) 決算特別委員会
- 21(水) 決算特別委員会
- 23(金) 予算特別委員会
- 26(月) 予算特別委員会
- 29(木) 本会議(表決・閉会)
- 全ての会議を傍聴できます。
- 請願の提出期限は、8月17日
(水)の予定です。正式な日程
は、市議会のホームページな
どでご確認ください。

編集後記

季節は梅雨を迎え蒸し暑い
日が続いていますが、市民
の皆様は健やかな日々をお過
ごしでしょうか。改選から一
年が経過し、市議会だよりも
現体制となつてから二回目の
6月議会の報告となります。

本定例会では、最終日提案
された追加議案について、3
時間近く質疑応答が行なわ
れ、活発な議会を象徴するよ
うな締めくくりでありました。
本誌にて総てをお伝えする事
は紙面の都合上難しく、是非、
議会を傍聴いただければ幸い
です。お待ちしております。

(H・W)

ながい市議会だより

編集特別委員会



◎梅津 善之 宇津木正紀
今泉 春江 内谷 邦彦
渡部 秀樹 平 進介
(◎委員長 ○副委員長)

この議会だよりは、議員の自主編集により発行しています。